

営農情報（大豆）

令和3年7月27日

（大豆営農情報 号外）

J A福岡大城・南筑後普及指導センター

1 大豆の生育概況

播種は7月1日頃から開始され、ピークは7月13～20日ごろでした。7月13日の梅雨明け前に播種したほ場と後に播種したほ場で生育に差が生じています。

2 乾燥対策

大豆は、水稲以上に水を欲しがる作物です。発芽後、乾燥が続くと、葉の萎凋や生育の遅延が生じます。5日以上まとまった降雨がなく、ほ場が白く乾いている場合は、うね間かん水を行うか、水路の水位が暗渠の排出口より低い場合は、暗渠栓を閉める等の対策を行きましょう。

3 雑草対策

播種後、土壌処理剤を散布できなかったところは、生育期の除草剤と中耕・培土を組み合わせで対応します。

<アサガオ等の広葉雑草が多いほ場>

| 薬剤名 | 使用時期 | 備考 |
|----------------|---|--|
| パワーガイザー 液剤 | 大豆出芽直前～3葉期 (雑草発生始期～2葉期) | 雑草の生育抑制効果 ※使用時期が大豆3葉期までの使用となるため注意すること |
| アタックショット 乳剤 | 大豆本葉2葉期～開花前 (雑草生育期) ただし収穫45日前まで | ・速効性あり ・ヒロハフクリンホズギ(5葉期まで)に効果高い ・中耕・培土と組み合わせることで効果高い ※大豆の葉に薬害が生じますが、新たに展開する葉には影響なく、次第に目立たなくなります。 |
| 大豆バサグラン 液剤 | 大豆2葉期～開花前 (雑草の生育初期～6葉期) ただし収穫45日前まで | ・アサガオ類：2～3葉期まで (ツルが出てきたアサガオ類には効果落ちる) |

<イネ科雑草が多いほ場>

| 薬剤名 | 使用時期 | 備考 |
|----------|-----------------------------------|---------------------------------------|
| ポルトフロアブル | 雑草生育期（イネ科雑草3～10葉期） ただし収穫30日前まで | ・中耕・培土後に散布すると長期的に防除できる ※スズメカビエラを除く |

農薬の安全使用と飛散防止対策を徹底しましょう！